

# 令和5年度 鶴園小学校の教育

## 1 学校教育目標

- 【 広い視野を持ち 個性豊かに生きぬく子 】
- つよいからだの明るい子
  - ルールを守る正しい子
  - のぞみを高くがんばる子
  - こころやさしく思いやる子

めざす学校の姿	めざす児童の姿	めざす職員の姿
○一人一人が存在感をもてる学校	○安全に気を配り、健康で明るくたくましい子ども	○常に子どもと共にある職員
○子どもや教職員の願いが実現できる学校	○きまりを守り、強い意志と実行力がある子ども	○常に研修と研鑽に励む職員
○家庭・地域社会と連携し合う学校	○進んで学び、判断力と想像力をもち、美を求め感動する子ども	○常に仲間と共にあり、誠意ある対応をする職員
	○あたたかい心で自他を慈しみ、礼儀正しい子ども	

## 2 学校経営基本方針

### 【いつも子どもが中心のあたたかな学校】

- (1) 一人一人の児童理解を大切にし、子どもの良さや個性を認め伸ばす教育を行うことにより、子どもが活躍する楽しい学校づくりを進める。
- (2) 教職員の資質と指導力の向上を目指し、子どもと共に伸び、和を大切に協働する教職員集団づくりを進める。
- (3) 家庭や地域の理解と協力による教育活動を推進するとともに、連携を大切にし、地域から信頼され、地域に根ざし開かれた学校づくりを進める。

## 3 経営の5重点と、具体的視点

### I 授業研究の活性化【学びの楽しさ】

- ア 主体的・対話的で深い学びの定着を目指し、楽しく、わかる授業づくりに努める。
- イ 子どもの思いを大切にし、子どもの考え・意見を引き出す授業の追究し、学力の向上を図る。
- ウ 問題解決的な学習や体験学習を重視し、児童の主体的な活動に配慮し、集団での学び合いを深める。
- エ 個別の支援が必要な児童に対する、支援教育を推進する。
- オ 授業形態の多様化を図るとともに、個に応じたきめ細かな学習指導の改善に努め、児童が意欲的に自己の考えをもって活動することができるようにする。

### II 心のふれあいを充実する【心豊かな生き方】

- ア 全教育活動を通じて、生命を尊重する心や思いやりの心、倫理観や規範意識、自然に感動する心など、豊かな人間性と感性を備えた児童の育成に努める。
- イ いじめ・不登校をなくしていく、温かな学級経営・学校づくりに努める。  
子どもが積極的に関わる取り組みの強化（いじめ問題へも積極的な関わりを）
- ウ 豊かな体験を通して、道徳的実践力の育成と道徳の時間の充実に努める。
- エ 子どもが主役となる教育活動の推進

### **Ⅲ 子どもの健康・安全を守る【チャレンジ】**

- ア 生涯を通じて健康で安全な生活を送るため、自己の健康や体力に関心をもたせ、健康の保持・増進と体力や運動能力の向上を図る。
- イ 児童をめぐる様々な事件・事故の未然防止を図るとともに児童が自らの安全を確保できるよう、日常的にその指導に努める。（登下校指導の充実）
- ウ 潜在危険箇所の除去に努め、事故防止と安全意識の高揚を図る。

### **Ⅳ 地域に開かれ、地域教育力を活かした学校【こんきよく 学ぶ子】**

- ア 鶴園小ならではの地域の特色・教育力を活かした学習の構築や、体験活動の充実。
- イ 学校の情報や特色ある教育活動を、積極的に公開する、開かれた学校づくり。
- ウ P T A活動等への積極的な参加。
- エ 地域施設の活用や地域行事への協力

### **Ⅴ 仕事のやりがいを感じる学校【支え合う職員】**

- ア 学校教育目標を具現化した教育課程を自己管理し、実施することにより、学校教育目標の達成を図る。また、子どもの実態等にあった教育課程の改善に努める。
- イ 個人・グループそれぞれの分掌単位で、責任を持った運営を目指す。
- ウ 学級単一の点検・改善だけでなく、学年団で教育指導を点検・改善していく。